

第6期

運用報告書(全体版)

シェール関連株オープン

【2016年4月11日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「シェール関連株オープン」は、2016年4月11日に第6期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

【ホームページ】

<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信/海外/株式 | |
| 信託期間 | 2013年4月25日から2018年4月9日までです。 | |
| 運用方針 | シェール関連株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券への投資を通じて、実質的に米国、カナダおよびメキシコのシェール関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 | |
| 主要投資対象 | 当ファンド | マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 |
| | シェール関連株マザーファンド | 米国、カナダおよびメキシコの取引所上場（上場予定を含みます。）株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 当ファンド | マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 |
| | シェール関連株マザーファンド | 株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |
| 分配方針 | 毎年4月9日および10月9日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。 | |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 標準価額 | | S&P 500指数 (円換算後) | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 純資産額 |
|----------------|---------------|------|-------|------------------|------|--------|--------|--------|
| | | 税金配分 | 期騰落率 | (参考指数) | 期騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | ポイント | % | % | % | 百万円 |
| 2期(2014年4月9日) | 11,100 | 300 | 13.4 | 188,844.36 | 17.5 | 92.7 | — | 13,070 |
| 3期(2014年10月9日) | 11,093 | 200 | 1.7 | 213,211.10 | 12.9 | 91.3 | — | 4,048 |
| 4期(2015年4月9日) | 11,139 | 200 | 2.2 | 250,473.39 | 17.5 | 91.8 | — | 3,227 |
| 5期(2015年10月9日) | 9,950 | 0 | △10.7 | 241,591.47 | △3.5 | 90.4 | — | 2,290 |
| 6期(2016年4月11日) | 8,424 | 0 | △15.3 | 221,366.04 | △8.4 | 94.2 | — | 1,432 |

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注) S&P 500指数(円換算後)は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

S&P 500指数(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値を為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率および株式先物比率は、実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

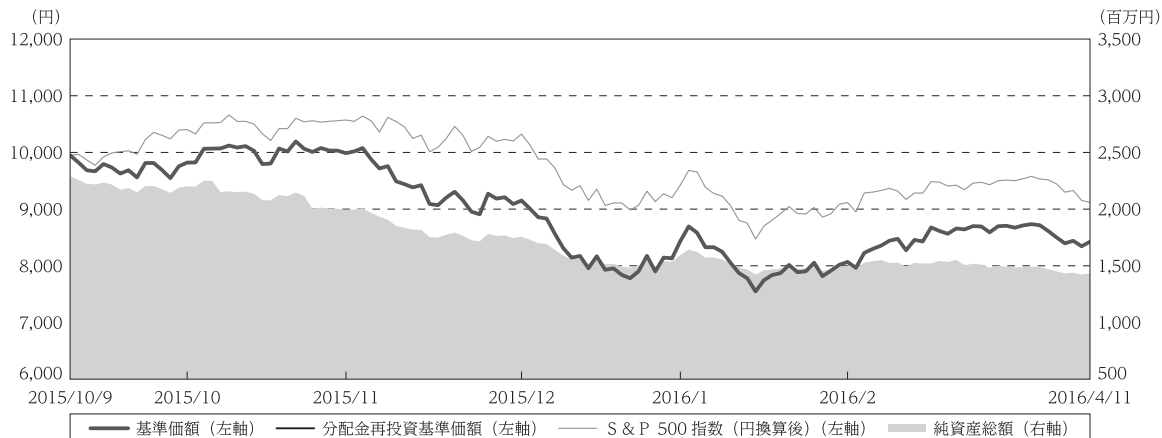
| 年月日 | 基準価額 | S&P 500指数 (円換算後) | | 株式組入比率 | 株式先物比率 |
|--------------------|------------|--------------------|--------|-----------|--------|
| | | (参考指数) | 騰落率 | | |
| (期首) 2015年10月9日 | 円 9,950 | ポイント 241,591.47 | % — | % 90.4 | % — |
| 10月末 | 9,821 | 252,609.67 | 4.6 | 91.3 | — |
| 11月末 | 9,987 | 256,707.31 | 6.3 | 92.7 | — |
| 12月末 | 9,151 | 250,671.00 | 3.8 | 91.2 | — |
| 2016年1月末 | 8,437 | 228,850.42 | △5.3 | 90.4 | — |
| 2月末 | 8,068 | 221,337.44 | △8.4 | 91.2 | — |
| 3月末 | 8,735 | 232,565.89 | △3.7 | 95.0 | — |
| (期末) 2016年4月11日 | 8,424 | 221,366.04 | △8.4 | 94.2 | — |

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2015年10月10日～2016年4月11日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S & P 500指数(円換算後)です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2015年10月9日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「シェール関連株マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・金利が低位で推移したことから、配当利回りが相対的に高い公益関連銘柄が上昇したことがプラス要因となりました。
- ・個別銘柄では、AMERICAN WATER WORKS CO INCや、PPG INDUSTRIES INCが上昇したことがプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・原油価格が低位で推移したことから、業績悪化が懸念される原油掘削・生産関連株が下落したことがマイナス要因となりました。
- ・個別銘柄では、SYNERGY RESOURCES CORPORATIONやMARATHON PETROLEUM CORPORATIONが下落したことがマイナス要因となりました。
- ・為替市場において円高ドル安が進んだことがマイナス要因となりました。

投資環境

(2015年10月10日～2016年4月11日)

当期の北米株式市場は、米国の利上げ観測が後退したことや、米国企業の良い業績を受けて上昇して始まりました。2015年12月には米国で9年半ぶりの利上げが決定されたものの、今後の追加利上げペースは緩やかになるとの見通しが高まり、株価を下支えしました。しかし2016年1月以降は、中国の金融市場の混乱や米国景気の鈍化懸念に加え、原油価格の低迷などが嫌気されて下落しました。3月に入ると、米ドル高の修正が続いたことから、米国企業の業績に対する為替による悪影響が一巡しつつあることに加え、原油価格が反発基調となったことが好感され、北米株式市場は再び上昇に転じました。

当ファンドのポートフォリオ

(2015年10月10日～2016年4月11日)

<シェール関連株オープン>

「シェール関連株マザーファンド」の組入比率は期を通じて高位を維持して運用しました。2016年1月にかけては、原油の供給過剰懸念などから原油価格が下落したこと、実質株式組入比率を引き下げました。しかし3月以降、米国の利上げペースが緩やかになるとの観測などから、反発基調になると考え、実質株式組入比率を95%前後まで引き上げました。

○シェール関連株マザーファンド

原油価格が低位で推移したこと、石油精製株や化学関連株、公益株などを中心としたポートフォリオを維持しました。2016年1月以降は、原油価格が下落基調を強めたことから、エネルギー関連銘柄のウェイトを引き下げました。3月にかけては原油価格が底入れの動きとなったことから、株価バリュエーションが割安と判断したパイプライン関連株などを組入れました。

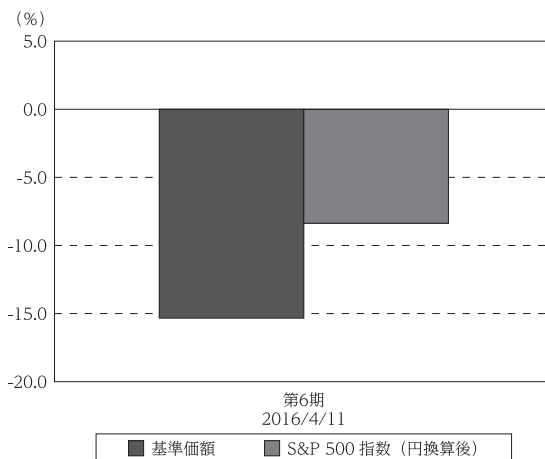
当ファンドのベンチマークとの差異

(2015年10月10日～2016年4月11日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS&P 500指数（円換算後）の騰落率を6.9%下回りました。

要因といたしましては、中国などの新興国経済の鈍化や、中東の産油国における原油の供給過剰懸念などから、北米の原油価格の指標であるウエスト・テキサス・インターメディアエート（WTI）価格が低位で推移し、売上高の減少が懸念された原油掘削・生産関連株が下落したことが挙げられます。また、エネルギー企業の多くが設備投資を削減する姿勢を強めたことから、資本財関連株などが下落したことも下落要因となりました。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、S&P 500指数（円換算後）です。

分配金

(2015年10月10日～2016年4月11日)

当ファンドは、毎年4月9日および10月9日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。

分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勧告のうえ決定します。

当期の分配金につきましては、見送りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(分配原資の内訳)

(単位：円、1万口当たり・税引前)

| 項 目 | 第6期 |
|-----------|----------------------------|
| | 2015年10月10日～ 2016年4月11日 |
| 当期分配金 | — |
| (対基準価額比率) | —% |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 405 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境)

原油価格に一定の底打ち感が見られることに加え、今後の米国の利上げペースが緩やかにとどまることが予想されることから、今後の北米株式市場は堅調な展開になると考えます。シェール関連株についても良好な個人消費を背景にガソリン需要が底堅いと考えられることや、多くの企業がコスト削減などを積極的に行っていることなどが株価の下支え要因になると思われれます。

(運用方針)

<シェール関連株オープン>

「シェール関連株マザーファンド」の組入れを高位に維持する方針です。

○シェール関連株マザーファンド

ファンドの基本方針に基づき、米国、カナダおよびメキシコの企業の中から、シェールガス／オイルの生産拡大により成長が期待される企業、エネルギーコストの低下により恩恵を受ける企業に投資します。個別では財務状況が良好であり、効率的な生産活動を行っている石油掘削関連株の選別を強化します。なお、組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

○ 1万口当たりの費用明細

(2015年10月10日～2016年4月11日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|----------------------|---------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 76 | % 0.846 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| (投 信 会 社) | (35) | (0.382) | 委託した資金の運用の対価 |
| (販 売 会 社) | (39) | (0.437) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (2) | (0.027) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 10 | 0.107 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 |
| (株 式) | (10) | (0.107) | 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 0 | 0.001 | (c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 |
| (株 式) | (0) | (0.001) | 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (d) そ の 他 費 用 | 2 | 0.021 | (d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (保 管 費 用) | (1) | (0.015) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監 査 費 用) | (1) | (0.007) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| 合 計 | 88 | 0.975 | |
| 期中の平均基準価額は、9,033円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年10月10日～2016年4月11日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|----------------|---------|---------|---------------|---------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| シェール関連株マザーファンド | 千口 — | 千円 — | 千口 544,158 | 千円 575,000 |

(注) 口数・金額の単位未満は切捨てです。

○株式売買比率

(2015年10月10日～2016年4月11日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 | |
|---------------------|----------------|--|
| | シェール関連株マザーファンド | |
| (a) 期中の株式売買金額 | 1,924,527千円 | |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 2,846,175千円 | |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.67 | |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2015年10月10日～2016年4月11日)

利害関係人との取引状況

<シェール関連株オープン>

該当事項はございません。

<シェール関連株マザーファンド>

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | |
|-----|------------|--------------------|---------------|--------------|--------------------|---------------|
| | | | $\frac{B}{A}$ | | | $\frac{D}{C}$ |
| 株式 | 百万円 690 | 百万円 76 | % 11.0 | 百万円 1,233 | 百万円 262 | % 21.2 |

平均保有割合 56.5%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合です。

シェール関連株オープン

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 1,864千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 428千円 |
| (B) / (A) | 23.0% |

(注) 売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2016年4月11日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|----------------|-----------|-----------|-----------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| シェール関連株マザーファンド | 2,031,020 | 1,486,862 | 1,414,452 |

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2016年4月11日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|----------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| シェール関連株マザーファンド | 1,414,452 | 97.2 |
| コール・ローン等、その他 | 40,472 | 2.8 |
| 投資信託財産総額 | 1,454,924 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) シェール関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,572,836千円)の投資信託財産総額(2,589,785千円)に対する比率は99.3%です。

(注) シェール関連株マザーファンドにおける外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=108.11円、1カナダドル=83.13円、1メキシコペソ=6.08円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年4月11日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|---------------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 1,454,924,215 |
| コール・ローン等 | 30,471,799 |
| シェール関連株マザーファンド(評価額) | 1,414,452,416 |
| 未収入金 | 10,000,000 |
| (B) 負債 | 22,166,650 |
| 未払解約金 | 7,200,866 |
| 未払信託報酬 | 14,850,867 |
| その他未払費用 | 114,917 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,432,757,565 |
| 元本 | 1,700,871,240 |
| 次期繰越損益金 | △ 268,113,675 |
| (D) 受益権総口数 | 1,700,871,240口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 8,424円 |

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は0.8424円です。

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は268,113,675円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は2,302,395,020円、期中追加設定元本額は62,602,553円、期中一部解約元本額は664,126,333円です。

○損益の状況 (2015年10月10日～2016年4月11日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 2,473 |
| 受取利息 | 2,473 |
| (B) 有価証券売買損益 | △237,676,658 |
| 売買益 | 46,733,746 |
| 売買損 | △284,410,404 |
| (C) 信託報酬等 | △ 14,965,784 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | △252,639,969 |
| (E) 前期繰越損益金 | △153,225,240 |
| (F) 追加信託差損益金 | 137,751,534 |
| (配当等相当額) | (28,412,610) |
| (売買損益相当額) | (109,338,924) |
| (G) 計(D+E+F) | △268,113,675 |
| (H) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(G+H) | △268,113,675 |
| 追加信託差損益金 | 137,751,534 |
| (配当等相当額) | (28,476,307) |
| (売買損益相当額) | (109,275,227) |
| 分配準備積立金 | 40,543,468 |
| 繰越損益金 | △446,408,677 |

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額、監査費用を含めて表示しています。(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

| 決算期 | 第6期 |
|------------------------------|-------------|
| (a) 配当等収益(費用控除後) | 0円 |
| (b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後) | 0円 |
| (c) 信託約款に規定する収益調整金 | 28,476,307円 |
| (d) 信託約款に規定する分配準備積立金 | 40,543,468円 |
| 分配対象収益(a+b+c+d) | 69,019,775円 |
| 分配対象収益(1万口当たり) | 405円 |
| 分配金額 | 0円 |
| 分配金額(1万口当たり) | 0円 |

〈お知らせ〉

金融商品取引業等に関する内閣府令等の改正に伴い信用リスクを適正に管理するために、投資信託約款に所要の整備を行うべく、約款の変更を行いました。(実施日：2016年1月6日)

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

| 項目 | 説明 |
|---------------------|---|
| 資産 | ファンドが保有する財産の合計です。 |
| コール・ローン等 | 金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。 |
| 各種有価証券等(評価額) | 組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。 |
| 未収入金 | 入金が予定されている有価証券の売却代金などです。 |
| 未収配当金 | 入金が予定されている株式の配当金等です。 |
| 未収利息 | 入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。 |
| 負債 | 支払いが予定されている金額の合計です。 |
| 未払収益分配金 | 期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。 |
| 未払解約金 | 支払いが予定されている解約金です。 |
| 未払信託報酬 | 支払いが予定されている信託報酬の額です。 |
| その他未払費用 | 支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。 |
| 純資産総額(資産－負債) | ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。 |
| 元本 | ファンド全体の元本残高です。 |
| 次期繰越損益金 | 純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。 |
| 受益権総口数 | 受益者が保有する受益権口数の合計です。 |
| 1(万)口当たり基準価額 | 1(万)口当たりのファンドの時価です。 |

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

| 項目 | 説明 |
|-----------------|---|
| 配当等収益 | ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。 |
| 受取配当金 | 保有する株式等の配当金等です。 |
| 受取利息 | 債券、コール・ローン等の利息等です。 |
| 有価証券売買損益 | 有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。 |
| 売買益 | 売買益と期末評価益の合計です。 |
| 売買損 | 売買損と期末評価損の合計です。 |
| 信託報酬等 | 信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。 |
| 当期損益金 | 当期における収支合計です。 |
| 前期繰越損益金 | 前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。 |
| 追加信託差損益金 | 受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。 |
| (配当等相当額) | 配当等に相当する額です。 |
| (売買損益相当額) | 売買損益に相当する額です。 |
| 計 | 収益分配前の期中の収支の総合計です。 |
| 収益分配金 | 期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。 |
| 次期繰越損益金 | 翌期に繰り越す損益金の合計です。 |
| 追加信託差損益金 | 翌期に繰り越す追加信託差損益金です。 |
| (配当等相当額) | 配当等に相当する額です。 |
| (売買損益相当額) | 売買損益に相当する額です。 |
| 分配準備積立金 | 翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。 |
| 繰越損益金 | 翌期に繰り越す損益金の額です。 |

シェール関連株マザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じることがありますのでご了承ください。

シェール関連株マザーファンド 第3期 運用状況のご報告 決算日：2016年4月11日

「シェール関連株マザーファンド」は、2016年4月11日に第3期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | 米国、カナダおよびメキシコのシェール関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。 |
| 主要投資対象 | 米国、カナダおよびメキシコの取引所上場（上場予定を含みます。）株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |

○設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | S&P 500指数（円換算後） | | 株組入比率 | 株先物比率 | 純資産総額 |
|---------------------|--------|-------|-----------------|-------|-------|-------|--------|
| | 期騰落 | 中率 | （参考指数） | 期騰落 | | | |
| （設定日） 2013年4月25日 | 円 | % | ポイント | % | % | % | 百万円 |
| | 10,000 | — | 157,184.33 | — | — | — | 5,900 |
| 1期(2014年4月9日) | 11,764 | 17.6 | 188,844.36 | 20.1 | 96.7 | — | 12,528 |
| 2期(2015年4月9日) | 12,457 | 5.9 | 250,473.39 | 32.6 | 94.5 | — | 5,303 |
| 3期(2016年4月11日) | 9,513 | △23.6 | 221,366.04 | △11.6 | 95.4 | — | 2,574 |

（注）基準価額は1万円当たりです。

（注）設定日の基準価額は1万円当たりの当初設定元本額です。設定日の純資産総額は当初設定元本総額です。

（注）S&P 500指数（円換算後）は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

S&P 500指数（円換算後）は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

（注）株式先物比率は買建比率－売建比率です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

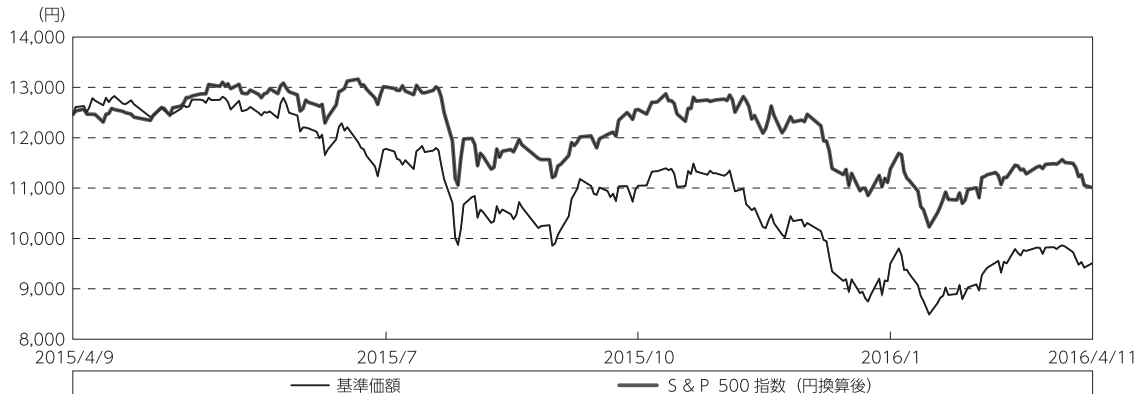
| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S&P 500指数 (円換算後) | | 株 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 |
|----------------------|-------------|--------|--------------------|--------|-----------|-----------|
| | 騰 落 率 | 騰 落 率 | (参考指数) | 騰 落 率 | | |
| (期 首) 2015年 4月 9日 | 円 12,457 | % — | ポイント 250,473.39 | % — | % 94.5 | % — |
| 4月 末 | 12,745 | 2.3 | 250,715.15 | 0.1 | 96.0 | — |
| 5月 末 | 12,749 | 2.3 | 262,405.35 | 4.8 | 95.8 | — |
| 6月 末 | 12,126 | △ 2.7 | 251,958.02 | 0.6 | 95.2 | — |
| 7月 末 | 11,781 | △ 5.4 | 261,554.47 | 4.4 | 95.7 | — |
| 8月 末 | 10,823 | △13.1 | 241,011.27 | △ 3.8 | 93.4 | — |
| 9月 末 | 9,901 | △20.5 | 226,015.44 | △ 9.8 | 89.1 | — |
| 10月 末 | 11,047 | △11.3 | 252,609.67 | 0.9 | 92.4 | — |
| 11月 末 | 11,246 | △ 9.7 | 256,707.31 | 2.5 | 94.3 | — |
| 12月 末 | 10,307 | △17.3 | 250,671.00 | 0.1 | 93.3 | — |
| 2016年 1月 末 | 9,501 | △23.7 | 228,850.42 | △ 8.6 | 92.2 | — |
| 2月 末 | 9,088 | △27.0 | 221,337.44 | △11.6 | 92.4 | — |
| 3月 末 | 9,862 | △20.8 | 232,565.89 | △ 7.1 | 96.0 | — |
| (期 末) 2016年 4月11日 | 9,513 | △23.6 | 221,366.04 | △11.6 | 95.4 | — |

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2015年4月10日～2016年4月11日)



(注) 参考指数は、S & P 500指数 (円換算後) です。

(注) 参考指数は、期首 (2015年4月9日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・金利が低位で推移したことから、配当利回りが相対的に高い公益セクターが上昇したことがプラス要因となりました。
- ・個別銘柄では、AMERICAN WATER WORKS CO INCやLACLEDE GROUP INCなどの株価が上昇したことがプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・原油価格が下落したことから、業績悪化が懸念される原油掘削・生産関連株が下落したことがマイナス要因となりました。
- ・為替市場において、米ドルが対円で下落したことが基準価額のマイナス要因となりました。

投資環境

(2015年4月10日～2016年4月11日)

当期の北米株式市場は、米国企業の良い業績などから期初より底堅く推移しました。その後も米国の低金利政策の長期化観測などが株価の下支え要因となりました。2015年8月に入り、中国の景気悪化懸念や人民元の実質的な切り下げなどから、投資家のリスク回避姿勢が強まり、急落しました。10月には米国の利上げ観測が後退したことや、米国企業の良い業績を受けて上昇に転じました。12月には米国で利上げが決定されたものの、今後の追加利上げペースは緩やかになるとの見通しが高まり株価を下支えしました。しかし、2016年1月には、中国の金融市場の混乱や米国景気の鈍化懸念に加え、原油価格の低迷などから下落しましたが、3月に入ると原油価格が反発基調となったことが好感され、北米株式市場は再び上昇に転じました。

当ファンドのポートフォリオ

(2015年4月10日～2016年4月11日)

当ファンドは、米国、カナダおよびメキシコのシェール関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資します。投資にあたっては、米国、カナダおよびメキシコの企業の中から、シェールガス／オイルの生産拡大により成長が期待される企業、エネルギーコストの低下により恩恵を受ける企業に注目し、投資信託財産の成長を図ることを目的とします。

当期においては、期初から2015年8月にかけて原油価格が下落したことから、石油精製株や化学関連株、公益株などを中心としたポートフォリオを維持しました。その後、原油価格が持ち直す動きが見られたことから、一時的にエネルギー関連銘柄のウェイトを引き上げましたが、2016年1月以降は、原油価格が下落基調を強めたことから、エネルギー関連銘柄のウェイトを引き下げました。3月にかけては原油価格が底入れの動きとなったことから、株価バリュエーションが割安と判断したパイプライン関連株などを組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2015年4月10日～2016年4月11日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS & P 500指数（円換算後）の騰落率を12.0%下回りました。

今後の運用方針

原油価格に一定の底打ち感が見られることに加え、今後の米国の利上げペースが緩やかにとどまることが予想されることから、今後の北米株式市場は堅調な展開になると考えます。シェール関連株についても良好な個人消費を背景にガソリン需要が底堅いと考えられることや、多くの企業がコスト削減などを積極的に行っていることなどが株価の下支え要因になると思われます。

今後の運用方針につきましては、ファンドの基本方針に基づき、米国、カナダおよびメキシコの企業の中から、シェールガス／オイルの生産拡大により成長が期待される企業、エネルギーコストの低下により恩恵を受ける企業に投資します。個別では財務状況が良好であり、効率的な生産活動を行っている石油掘削関連株の選別を強化します。なお、組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

○1万口当たりの費用明細

(2015年4月10日～2016年4月11日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|---------------------|-----------------------------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 円 19 (19) | % 0.173 (0.173) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) | 0 (0) | 0.001 (0.001) | (b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 3 (3) (0) | 0.028 (0.028) (0.000) | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用 |
| 合 計 | 22 | 0.202 | |
| 期中の平均基準価額は、10,931円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年4月10日～2016年4月11日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|-----|------|-----------------------|-------------------------|-------------|-----------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 外 国 | アメリカ | 百株 3,745 (156) | 千米ドル 12,235 (-) | 百株 5,665 | 千米ドル 22,847 |
| | カナダ | 200 | 千カナダドル 251 | 1,505 | 千カナダドル 2,953 |

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2015年4月10日～2016年4月11日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 4,520,767千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 3,528,313千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.28 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2015年4月10日～2016年4月11日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|-----|--------------------|---------------|-----|--------------------|---------------|------|
| | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | % | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ | % |
| 株式 | 百万円 1,494 | 百万円 76 | 5.1 | 百万円 3,026 | 百万円 405 | 13.4 |

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 6,418千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 879千円 |
| (B) / (A) | 13.7% |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2016年4月11日現在)

外国株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 | | 末 額 | | 業 種 等 |
|------------------------------|---------|-----|-------|---------|---|-------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | | |
| ANADARKO PETROLEUM CORP | 194 | — | — | — | — | エネルギー |
| ASHLAND INC | — | 61 | 665 | 71,948 | — | 素材 |
| DOW CHEMICAL CO/THE | 259 | 159 | 807 | 87,271 | — | 素材 |
| ENERGEN CORP | 125 | — | — | — | — | エネルギー |
| EOG RESOURCES INC | 131 | 35 | 257 | 27,799 | — | エネルギー |
| GENERAL ELECTRIC CO | — | 300 | 923 | 99,861 | — | 資本財 |
| HONEYWELL INTERNATIONAL INC | 113 | 113 | 1,266 | 136,970 | — | 資本財 |
| KIRBY CORP | 50 | — | — | — | — | 運輸 |
| PHILLIPS 66 | 177 | 97 | 834 | 90,248 | — | エネルギー |
| SCHLUMBERGER LTD | 115 | 95 | 701 | 75,847 | — | エネルギー |
| ONEOK INC | 98 | — | — | — | — | エネルギー |
| UNITED RENTALS INC | 84 | — | — | — | — | 資本財 |
| SEMPRA ENERGY | 134 | 104 | 1,084 | 117,201 | — | 公益事業 |
| QUANTA SERVICES INC | 477 | — | — | — | — | 資本財 |
| CALLON PETROLEUM CO | — | 250 | 229 | 24,784 | — | エネルギー |
| NRG ENERGY INC | 456 | — | — | — | — | 公益事業 |
| CURTISS-WRIGHT CORP | — | 90 | 677 | 73,217 | — | 資本財 |
| UNION PACIFIC CORP | — | 80 | 633 | 68,472 | — | 運輸 |
| EQT CORP | — | 75 | 503 | 54,471 | — | エネルギー |
| NEXTERA ENERGY INC | — | 40 | 467 | 50,513 | — | 公益事業 |
| GENESEE & WYOMING INC-CL A | 90 | — | — | — | — | 運輸 |
| LACLEDE GROUP INC/THE | — | 75 | 498 | 53,919 | — | 公益事業 |
| POLYONE CORPORATION | 320 | 92 | 277 | 29,997 | — | 素材 |
| NEWFIELD EXPLORATION CO | — | 90 | 306 | 33,130 | — | エネルギー |
| OGE ENERGY CORP | 365 | — | — | — | — | 公益事業 |
| CABOT CORP | — | 50 | 236 | 25,557 | — | 素材 |
| CHEVRON CORP | — | 65 | 626 | 67,692 | — | エネルギー |
| PIONEER NATURAL RESOURCES CO | — | 40 | 579 | 62,604 | — | エネルギー |
| PPG INDUSTRIES INC | 56 | 82 | 917 | 99,137 | — | 素材 |
| CONOCOPHILLIPS | 78 | — | — | — | — | エネルギー |
| RYDER SYSTEM INC | 50 | 35 | 216 | 23,440 | — | 運輸 |
| SUPERIOR ENERGY SERVICES INC | — | 200 | 267 | 28,930 | — | エネルギー |
| EDISON INTERNATIONAL | 150 | 80 | 565 | 61,138 | — | 公益事業 |
| TETRA TECHNOLOGIES INC | — | 450 | 294 | 31,865 | — | エネルギー |
| MARATHON PETROLEUM CORP | 100 | 69 | 267 | 28,868 | — | エネルギー |
| TRINITY INDUSTRIES INC | 434 | — | — | — | — | 資本財 |
| VULCAN MATERIALS CO | — | 55 | 594 | 64,217 | — | 素材 |
| PRECISION CASTPARTS CORP | 27 | — | — | — | — | 資本財 |
| TESORO CORP | 55 | 25 | 207 | 22,478 | — | エネルギー |
| VALERO ENERGY CORP | — | 135 | 851 | 92,035 | — | エネルギー |
| WILLIAMS COS INC | 356 | — | — | — | — | エネルギー |
| AMERICAN WATER WORKS CO INC | 163 | 106 | 746 | 80,653 | — | 公益事業 |
| KINDER MORGAN INC | 301 | 260 | 466 | 50,426 | — | エネルギー |
| LYONDELLBASELL INDU-CL A | 120 | 55 | 461 | 49,869 | — | 素材 |
| SEMGROUP CORP-CLASS A | 170 | — | — | — | — | エネルギー |
| TARGA RESOURCES CORP | 110 | — | — | — | — | エネルギー |

シエール関連株マザーファンド

| 銘柄 | 株数 | 株数 | 期末 | | 業種等 |
|------------------------------|------------------|----------------|-------------|------------------|------------------|
| | | | 評価額 | 評価額 | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | |
| CHENIERE ENERGY INC | 192 | 100 | 348 | 37,697 | エネルギー |
| SYNERGY RESOURCES CORP | — | 325 | 273 | 29,549 | エネルギー |
| CARRIZO OIL & GAS INC | 250 | — | — | — | エネルギー |
| GULFPORT ENERGY CORP | — | 83 | 236 | 25,618 | エネルギー |
| DIAMONDBACK ENERGY INC | 170 | 155 | 1,256 | 135,815 | エネルギー |
| PDC ENERGY INC | 135 | 215 | 1,319 | 142,599 | エネルギー |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 6,105 4,341 | 20,866 | 2,255,851 | |
| | | 34 | 36 | — | <87.6%> |
| (カナダ) | | | 千カナダドル | | |
| CANADIAN NATURAL RESOURCES | 400 | 115 | 413 | 34,387 | エネルギー |
| ENBRIDGE INC | 220 | 80 | 405 | 33,704 | エネルギー |
| CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD | 20 | 20 | 350 | 29,147 | 運輸 |
| SUNCOR ENERGY INC | 312 | 212 | 759 | 63,127 | エネルギー |
| WHITECAP RESOURCES INC | 680 | — | — | — | エネルギー |
| PEMBINA PIPELINE CORP | 200 | 100 | 348 | 28,995 | エネルギー |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 1,832 6 | 527 5 | 2,277 189,361 | |
| | | 6 | 5 | — | <7.4%> |
| (メキシコ) | | | 千メキシコペソ | | |
| MEXICHEM SAB DE CV-* | 428 | 428 | 1,774 | 10,788 | 素材 |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 428 1 | 428 1 | 1,774 — | 10,788 <0.4%> |
| | | 1 | 1 | — | <0.4%> |
| 合計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 8,365 41 | 5,296 42 | — 2,456,002 | <95.4%> |

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・金額の単位未満は切捨てです。

(注) 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

(注) 一印は組み入れがありません。

○投資信託財産の構成

(2016年4月11日現在)

| 項目 | 期末 | |
|--------------|-----------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| 株式 | 千円 2,456,002 | % 94.8 |
| コール・ローン等、その他 | 133,783 | 5.2 |
| 投資信託財産総額 | 2,589,785 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 当期末における外貨建純資産 (2,572,836千円) の投資信託財産総額 (2,589,785千円) に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=108.11円、1カナダドル=83.13円、1メキシコペソ=6.08円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年4月11日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | 円 |
|-----------------|----------------|---|
| (A) 資産 | 2,606,000,198 | |
| コール・ローン等 | 99,712,900 | |
| 株式(評価額) | 2,456,002,322 | |
| 未収入金 | 46,964,198 | |
| 未収配当金 | 3,320,778 | |
| (B) 負債 | 31,215,000 | |
| 未払金 | 16,215,000 | |
| 未払解約金 | 15,000,000 | |
| (C) 純資産総額(A-B) | 2,574,785,198 | |
| 元本 | 2,706,628,851 | |
| 次期繰越損益金 | △ 131,843,653 | |
| (D) 受益権総口数 | 2,706,628,851口 | |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 9,513円 | |

- (注) 計算期間末における1口当たり純資産額は0.9513円です。
(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は131,843,653円です。
(注) 当ファンドの期首元本額は4,257,313,772円、期中追加設定元本額は31,715,827円、期中一部解約元本額は1,582,400,748円です。
(注) 当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、シェール関連株オープン1,486,862,626円、繰上償還条項付シェール関連株ファンド14-11(限定追加型)1,219,766,225円です。

○損益の状況 (2015年4月10日～2016年4月11日)

| 項 目 | 当 期 | 円 |
|------------------|----------------|---|
| (A) 配当等収益 | 61,074,820 | |
| 受取配当金 | 61,072,763 | |
| 受取利息 | 2,057 | |
| (B) 有価証券売買損益 | △1,033,515,803 | |
| 売買益 | 213,332,518 | |
| 売買損 | △1,246,848,321 | |
| (C) 保管費用等 | △ 937,010 | |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | △ 973,377,993 | |
| (E) 前期繰越損益金 | 1,045,849,419 | |
| (F) 追加信託差損益金 | 8,284,173 | |
| (G) 解約差損益金 | △ 212,599,252 | |
| (H) 計(D+E+F+G) | △ 131,843,653 | |
| 次期繰越損益金(H) | △ 131,843,653 | |

- (注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

金融商品取引業等に関する内閣府令等の改正に伴い信用リスクを適正に管理するために、投資信託約款に所要の整備を行うべく、約款の変更を行いました。(実施日：2016年1月6日)